

可積分系数理とその応用

Integrable systems and their applications

RIMS 研究集会

京都大学数理解析研究所の共同利用事業の一つとして、下記のように研究集会を開催致しますのでご案内申し上げます。

研究代表者 磯島 伸
(青山学院大学理工学部)

記

日時： 2009年8月10日(月) 10:00 ~ 8月12日(水) 11:50
場所： 公立はこだて未来大学 講堂(本部棟4階)
北海道函館市亀田中野町116番地2
函館バス105, 55系統「はこだて未来大学」下車

プログラム

8月10日(月)

- 10:00-10:50 交通流の確率モデルと更新ルールについて
東京大・数理科学 金井 政宏 (Masahiro Kanai)
- 11:00-11:50 Wakimoto realization of the elliptic quantum group $U_{q,p}(\widehat{sl}_N)$ and
its application to the integrals of motion
日本大・理工 小島 武夫 (Takeo Kojima)
- (昼食)
- 13:00-13:50 一般大久保型方程式と middle convolution の拡張について
東京大・数理科学 川上 拓志 (Hiroshi Kawakami)
- 14:00-14:50 Periodicity of T-systems
名古屋大・多元数理 中西 知樹 (Tomoki Nakanishi)

- 15:20–16:10 3次元双曲空間の平均曲率一定曲面
山形大・理 井ノ口 順一 (Jun-ichi Inoguchi)
- 16:20–17:10 KP-II 方程式のソリトン解とその応用
九州大・応力研 及川 正行 (Masayuki Oikawa)
九州大・応力研 辻 英一 (Hidekazu Tsuji)
Ohio State Univ. 児玉 裕治 (Yuji Kodama)
Univ. of Texas-Pan American 丸野 健一 (Kenichi Maruno)

8月11日(火)

- 10:00–10:50 超離散 KdV 方程式における頂点作用素
東京大・数理科学 中田 庸一 (Youichi Nakata)
- 11:00–11:50 離散可積分系を用いた多項式回帰モデルの D-optimal design の構成
京都大・情報 關戸 啓人 (Hiroto Sekido)
- (昼食)
- 13:00–13:50 絵画的離散黒写像
九州大・数理学 吉田 正章 (Masaaki Yoshida)
- 14:00–14:50 Darboux transformations for noncommutative integrable systems
Univ. of Glasgow Jonathan J C Nimmo
- 15:20–16:10 超離散ブリュッカー関係式を用いたソリトン解の証明について
早稲田大・理工学術院 長井 秀友 (Hidetomo Nagai)
早稲田大・理工学術院 高橋 大輔 (Daisuke Takahashi)
- 16:20–17:10 New Aspects of the Bilinear Equations
早稲田大・名誉教授 広田 良吾 (Ryogo Hirota)

18:30 ~ 懇親会を予定しております。

8月12日(水)

- 10:00–10:50 ある非局所的な可積分系の特殊解と運動の積分の系列について
大原大学院大 土谷 洋平 (Yohei Tutiya)
- 11:00–11:50 離散 Painlevé 方程式の Lax 形式
神戸大・理 山田 泰彦 (Yasuhiko Yamada)

PDF ファイル

(2009年7月22日修正)